

分科会・ポスター発表 要旨募集要項

1. 分科会・ポスター発表の募集趣旨

- 地域の豊かな自然と文化（生物文化多様性）を戦略的かつ一体的に保全し、活用する実践的な政策課題に関わっている、日本を含めたアジア各国の地方自治体や国の政策立案者、政策決定者からの事例を集約する。
- 地域ならではの自然や文化を生かして経済活動や地域づくりを行っている小規模民間事業者の活動実践を取り上げ、生物文化資源の持続可能な利活用に向けた現場レベルでの課題や今後の展望を検討する。
- 生物文化多様性のつながりの科学的な検証・評価や政策の融合に取り組んでいる実践的な学術報告を歓迎する。
- 科学と政策の連携に基づく生物文化多様性の保全と活用を効果的に進める世界農業遺産やユネスコエコパークなどの国際的な調整メカニズムに注目し、生物文化資源を活かした持続可能な地域づくりや生物多様性の保全に貢献するための統合的な政策のあり方を議論する。
- 生物文化資源の保全と活用に関わる地域での野外教育に取り組んでいる石川県内の若手教育関係者、中高生からの発表を取り上げ、開催県として次世代を担う若者の能力育成と取り組みの国際発信に貢献する。

2. 主要テーマ

国際会議では、上述の趣旨をふまえ、下記の内容を含んだ発表要旨を募集します。

- 生物文化多様性の保全と持続可能な活用に向けた、自治体、国、国際社会の異なる行政レベルでの包括的な戦略や計画の事例
- 持続可能な地域づくりに貢献する生物多様性と文化多様性のつながりの学術的な評価事例
- 地域の生物文化資源や知識を伝承し、活用するための野外教育の実践事例
- 地域の生物文化資源や知識を活用した新しい創造的なビジネスの挑戦から得られた教訓や事例
- 都市や周辺域（里山里海）の相互交流を通じて、生物文化資源や知識の価値を高める政策や実践的な活動
- 世界農業遺産、ユネスコエコパーク、その他の国際的な認証イニシアティブでの生物文化資源のマネジメントに向けた学びあいのプラットフォームの構築事例
- 生物文化多様性の保全と持続可能な地域づくりに向けた国際的な認証イニシアティブ間の協働の枠組み事例

3. 発表要旨の形式（英語）

要旨記入要領を参照して、下記事項に留意して作成すること

- MS Word にて作成
- A4 サイズ
- 余白は上 3.5cm、その他は 3cm
- タイトル（14 ポイント、Times New Roman、太字）
- 氏名（12 ポイント、Times New Roman、発表者に印）
- 所属（12 ポイント、Times New Roman、発表者に印）
- 発表者連絡先（email アドレス、10 ポイント、Times New Roman）
- キーワード（5 個以内）
- 要旨本文 1000 ワード以内
- 図表もしくは写真 1 点
- 参考文献（必要最小限）

4. 発表形式の希望

- 口頭発表
- ポスター発表

5. 分科会・ポスター発表の発表形態

- 口頭発表は、MS Powerpoint、PDF 形式での発表とし、発表 12 分、質疑 3 分とする。
- ポスター発表のポスターのサイズは、横 841 mm× 縦 1189 mm とする。
- 発表言語は、英語もしくは日本語とする。日本語の発表でも、スライドやポスターには英語表記が含まれることが望ましい。
- なお、発表枠の関係上、口頭発表で申し込みの場合でもポスター発表になることがあります。

6. 募集スケジュール

- 発表要旨の提出期限：2016 年 7 月 31 日（日）17:00 日本時間
- 発表可否のお知らせ：2016 年 8 月 19 日（金）

7. 発表要旨申し込み方法

発表用紙の申し込みにあたっては下記電子フォームをご利用ください。

<http://amarys-jtb.jp/bcd2016/>

第1回アジア生物文化多様性国際会議 (2016年10月27日～29日)

国連大学 サステナビリティ高等研究所
いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット (UNU-IAS OUIK)
〒920-0962
石川県金沢市広坂 2-1-1 石川県政記念しいのき迎賓館 3階
TEL 076-224-2266 FAX 076-224-2271
unu-iasouik[at]unu.edu